2019年（令和元年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子58回 女子32回）

大 会 要 項

１．大 会 名　2019年（令和元年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子58回 女子32回）

２．主　　催　（一社）全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟

３．主　　管　関東学生柔道連盟

４．後　　援　関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟

５．日　　時　１日目　２０１９年８月１７日（土）

　　　　　　　　　　　開場：午前8時　**開会式：午前10時**　　　試合開始：午前10時20分

　　　　　　　２日目　２０１９年８月１８日（日）

開場：午前8時　**開始式：午前9時15分**　試合開始：午前 9時30分

６．会　　場　埼玉県立武道館（埼玉県上尾市日の出4-1877　電話：048-777-2400）

７．実施階級　１日目　男子：60㎏級、66㎏級、73㎏級、81㎏級

　　　　　　　　　　　女子：70㎏級、78㎏級、78㎏超級

　　　　　　　２日目　男子：90㎏級、100㎏級、100㎏超級

　　　　　　　　　　　女子：48㎏級、52㎏級、57㎏級、63㎏級

８．競技規則　（１）参加資格

①（一社）全日本学生柔道連盟の法人正会員である柔道部の在籍者であり、

（公財）全日本柔道連盟に登録済の者。

②関東の国公私立大学または短期大学に在籍の者。

③在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その大会（試合）に出場

していない者。

④2年生においては、1年次の修得単位数が20単位以上の者。

　3年生においては、2年次までの修得単位数が40単位以上の者。

　4年生においては、3年次までの修得単位数が70単位以上の者。

　但し、3年生以上については、特例措置対象者を除く。なおこの詳細につい

　ては、4月に提出している「単位修得報告書」データ内の「適用方法」を

　参照のこと。

⑤初心者の登録については、「全柔連発第19－0040　初心者の投込み、乱取

　りおよび試合までの期間について（http://www.judo.or.jp/wpcontent/

uploads/2019/03/beginner-nagekomikikan201903.pdf）」にある「試合に

出場するまでは、６ヶ月経過後」を遵守すること。

（２）試合方法

　　　試合は階級毎のトーナメント方式で実施。試合時間は男女とも4分とする。

（３）審判規定

　　　本大会は国際柔道連盟試合審判規定（2018-2020）を**準用し、その細目に**

**ついては別途定める。**

　　　　　　　（４）柔道衣

　　　　　　　　　　（公財）全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を

　　　　　　　　　　着用すること。なお出場選手全員が白色柔道衣を着用する。（青色柔道衣は

使用しない。）

　　　　　　　（５）ゼッケン

　　　　　　　　　　出場選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣に付ける。なお、スポンサー

ゼッケン入りや**旧所属のものは認めない。**

　　　　　　　（６）紅白帯

　　　　　　　　　　紅白帯は、各大学で必ず準備すること。

９．出 場 枠　（１）男子

　　　　　　　　　　出場選手は各階級の出場人数を5名以内とし、総数35名までとする。

　　　　　　　（２）女子

　　　　　　　　　　出場選手は各階級の出場人数を4名以内とし、総数28名までとする。

10．表　　彰　男女とも、優勝から3位（2名）までを表彰する。

11．全日本出場　（１）男子

　　　　　　　　　　全日本学生柔道体重別選手権への出場枠は48名とし、各階級への振り分

　　　　　　　　　　けは下記表とする。なお昨年度の全日本学生柔道体重別選手権の優勝者及

び準優勝者は、日学連推薦選手として出場枠に加えない。関東推薦につい

ては、各階級の配分枠内で充当する。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 60㎏級 | 66㎏級 | 73㎏級 | 81㎏級 | 90㎏級 | 100㎏級 | 100kg超級 |
| 出 場 枠 | ７ | ７ | ６+推薦 | ７ | ７ | ７ | ６ |
| 日学連  推薦選手 |  | 山田  （桐蔭） |  |  | 田嶋  （筑波）  横内  （筑波） |  |  |
| 関東学連  推薦選手 |  |  | 石郷岡  （筑波） |  |  |  |  |

　　　　　　　（２）女子

　　　　　　　　　　全日本学生女子柔道体重別選手権への出場枠は30名とし、これに日学連推

　　　　　　　　　　薦選手の卒業生枠（63㎏級、78㎏級）2枠を加え合計**32名**とする。

各階級への振り分けは下記表とし（正規枠28名+卒業生枠2名＝30名）

**正規枠の残り2名分については、参加人数が多い階級上位2つに1名ずつ**

**加える。**（**8月3日（土）の組み合わせ抽選会にて決定する。**）

なお昨年度の全日本学生女子柔道体重別選手権の優勝者及び準優勝者は、

日学連推薦選手として出場枠に加えない。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 48㎏級 | 52㎏級 | 57㎏級 | 63㎏級 | 70㎏級 | 78㎏級 | 78kg超級 |
| 出 場 枠 | ４ | ４ | ４ | ４＋１ | ４ | ４＋１ | ４ |
| 日学連  推薦選手 |  |  |  |  | 嶺井  （桐蔭）  朝飛  （桐蔭） |  |  |
| 関東学連  推薦選手 |  |  |  |  |  |  |  |

　　　　　　　（３）全日本学生柔道体重別団体優勝大会への推薦について（男子）

　　　　　　　　　　男子については、試合成績をポイント化し、その上位８大学を関東代表校

として推薦する。ポイントの算出方法は、

　　　　　　　　　①各階級の成績最上位者（1名）を対象とする。

　　　　　　　　　②勝利ポイントを、１勝につき１ポイント付与する。

　　　　　　　　　③前記②に、ベスト１６以上に進出した場合、進出ポイントを１ポイント

加える。（ベスト16：1pt、ベスト８：2pt、ベスト4：3pt、準優勝：4pt、優勝：5pt）

　　　　　　　　　④日学連・関東学連推薦選手がいる大学については、当該階級に優勝者と同

等のポイントを付与する。

　　　　　　　　　⑤合計得点が同点の場合、別に定める方法により順位を決定する。（詳細は申

込データ内の「資料２）体重別団体pt配分」を参照のこと。）

12．選手計量　計量は各階級の原則として試合前日とする。ただし申し込み時、またはそれ以降

に特別な理由により当日計量を希望する選手は、所定の申請書類およびその理由

を証明できるものを提出し、認められた場合のみ許可する。

場所：埼玉県立武道館1階サブ道場（男子）、第2会議室（女子）

　　　　　　　1日目：16日（金）予備計量17時00分～、公式計量17時30分～18時00分

17日（土）予備計量 8時15分～、 公式計量 8時30分～9時00分

２日目：17日（土）予備計量16時30分～、公式計量17時00分～17時30分

18日（日）予備計量 8時15分～、 公式計量 8時30分～9時00分

※計量会場の変更がある場合は、その都度連絡する。

13．審判員及び審判講習会

　　　　　　　審判員は42名とし、（公財）全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大

学に最高３名まで依頼する。なお８月１７日（土）午前９時より埼玉県立武道館

第１会議室において、審判講習会及び審判員会議を実施する。

14．参加申込　（１）申込方法

　　　　　　　　　　当連盟HPより大会申込データをダウンロードする。必要事項を漏れなく

　　　　　　　　　　入力し、以下のアドレスまで送信する。

　　　　　　　　　　申込アドレス：[sakiyama@jiu.ac.jp](mailto:sakiyama@jiu.ac.jp) 　関東学生柔道連盟事務局　秋山宛

　　　　　　　　　　注意事項として

　　　　　　　　　①申込受理後の階級変更は一切認めない

　　　　　　　　　②シード基準に該当する者の記載を怠った場合は、抽選に反映されない

　　　　　　　　　③シード基準は当該階級のみ有効であり、階級を変更して申し込んだ場合は

基準から除外する

となるため、各大学において十分確認の上申し込みを行うこと。

　　　　　　　（２）申込期限

**２０１９年７月３０日（火）正午必着** ※期限厳守のこと

　　　　　　　（３）参加費

　　　　　　　　　　選手1名につき2,000円（保険料含む）とする。各大学主務は、全参加

選手の参加費を取りまとめ、**8月1日（木）**までに下記口座へ大学名で

振り込みを行うこと。なお振り込みの確認が取れない場合、本大会への出

場を認めない場合があるため注意すること。

**振込先：横浜銀行 野庭支店 普通 ５０３０２２６　関東学生柔道連盟**

　　　　　　　（４）選手変更

　　　　　　　　　　選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合のみ、医師によ

　　　　　　　　　　る診断書を添付の上、所定の様式を用いて提出することによって認める。締め切りは、大会前日の代表者会議前までとする。

15．組合抽選　**8月3日（土）　10時30分より**、講道館新館2階教室において当連盟役員立ち

合いのもとに行う。なお各大学の参加は自由とする。

16．代表者会議　代表者会議を８月１６日（金）17時00分から埼玉県立武道館第１会議室におい

　　　　　　　て行う。各大学代表者1名が必ず参加のこと。試合上の注意事項の伝達、プログ

　　　　　　　ラムの配布等を行うので必ず参加すること。参加が確認できない場合、本大会へ

　　　　　　　の出場を認めないことがある。

17．事故処置　主催者は、大会出場選手の傷害に対して傷害保険に加入し、負傷の際には応急

処置施すがそれ以外の責任は負わない。なお選手は当日保険証（コピー不可）を

持参すること。

18．大会事務局 〒283-8555

　　　　　　 　 千葉県東金市求名（ぐみょう）1番地

　　　　　　　　城西国際大学内　関東学生柔道連盟事務局　担当　秋山修一

　　　　　　　 ℡：0475－55－8800（大学代表） E-mail：sakiyama@jiu.ac.jp

19．そ の 他　≪弁当斡旋について≫

　　　　　　　　事務局にて弁当の斡旋を行う。希望する大学は、大会申込データ内の「弁当注

文」シートに必要事項を入力し、申込に併せ提出すること。注文数の変更は、

原則として抽選当日までとする。料金については当日徴収するため、釣銭の無

いよう準備すること。また、ゴミ処理や飲食マナーなど、各大学において注意

事項を遵守するよう徹底すること。

≪皮膚真菌症について≫

　　　　　　　　皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任に

おいて必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について

は、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発

覚した場合は、大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書が

ある場合は、出場を認める）

≪脳震盪について≫

大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の

許可を得ること。なお大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出

場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また当該選

手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出す

ること。

20．事務連絡　＜会場設営・撤収の協力について＞

　　　　　　　 8月16日（金）17時より会場設営、大会終了後には撤収作業を行いますの

で、参加大学の協力をお願いします。併せて引率の先生方におかれましては指

示出しなど担当頂きますよう、ご協力をお願いします。

＜個人情報の取扱いについて＞

　　提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加

　　　　　　　　資格の確認以外に利用することはありません。また関東学生柔道連盟事務局内

にて厳重に管理をいたします。また、申込時に記載された個人情報、試合中に

撮影された写真等は、大会プログラムや結果として当連盟HPに掲載されます。

また報道機関等の各種メディア媒体に公開される場合があります。本申込を

もって、前記の取り扱いについて承諾されたものとして対応させて頂きます。

　　　　　以　上